111學年度第2學期 日本語文學系進修學士班

**大一、大二日語YOUTUBE動畫比賽**

**題目**

1. **若者の人気スポットや人気のもの**
2. **Youbaikeで一日台北・下町を遊ぶ計画**
3. **夜市の一品（遊ぶ場所や体験でも可。紹介するものは2つ以内）**

　 付記：テーマは、戸外に出ていろいろな取材をしたり、いろいろなものに出会ったり、
 発見したりすることを目的として選びました。

　　　　　　 ものや出来事を紹介する場合には、紹介するだけではなくて、背景や影響などにも
 言及してください。

**活動時程
 112年3月底(春假前)：完成動畫作品
 112年4月10~14日：繳交班級代表作品
 112年4月17日~5月5日：評審審查 / 學生票選人氣作品統計**

 **112年5月12日(五)：公告比賽結果**

**1年生、2年生YOUTUBEコンテスト実施細則　　　2022年11月10日作成**

1. 実施方法
2. 1，2年会話各クラスで、グループ分けをしてyoutubeのコンテンツを作成する。
一グループ4人程度を基準とする。グループ人数の調整が必要な場合には、
一グループ3人以上5人以内にすること。
3. 各クラス2作をクラス代表として、本選に提出する。
4. 本選の作品を審査員によって審査する。
（各学年1位～3位　特別賞５つ　本選出場した作品にはすべてに賞を与える）
5. 学生は各自Youtubeを見て、好きな作品を２つ選ぶ。最も票が多かった作品を
人気賞とする。なお、1年生は2年生の作品、2年生は一年生の作品を見て好きな
作品を選ぶ。
6. 課題作品の条件について
7. 作品内容　一年生、二年生共通テーマで実施する。
8. 時間　６分を基準をする。（6分±60秒は許容範囲とする）
9. Youtube作成上の注意事項

【日本語の発話量と時間制限について】

1. メンバー全員、必ず日本語を話すこと。また発話量もほぼ同じにすること。

また、全員顔を出すこと。

1. 編集時のアフターレコーディングは30％以内にすること。100％現場録音の場合は、加点する。
2. Youtube映像時間のなかで日本語の発話のない時間は１分を超えないこと。**1分を超過したら減点をする**。減点の基準は次の通り。

　　　7分1秒～7分15秒　 ―３点

　　　7分16秒～7分30秒　―６点

　　　7分31秒～7分45秒　―９点

　　　7分46秒～８分０秒　 ―１２点

1. 聞いている人に分かるように、日本語の発音や表現に工夫をすること。

　　【技術について】

1. 作成したものは、youtubeにアップすること。
2. 作成した動画の冒頭には、必ずテーマをタイトルクレジットにすること。
3. 作成した動画の最後には、メンバー（役割）と参考文献・音楽の出典などをクレジットにして流すこと。
4. 採点方法

【採点対象】　各学年ごとに行う。

【採 点 者】

* 1. 日本人教師3名と台湾人教師2名による採点。
	2. 学生による人気賞の選出。
1. 採点基準

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項目 | チェックポイント | 1年生 | 2年生 |
| 内容点 | ・テーマが明確な作品であったかどうか。・見ている人にとって、新しい情報だったか。・脚本などよく考えられていたか。・メンバーが平均的に発話していたかどうか | 30％ | 30％ |
| 日本語能力点 | ・発音点10％　　聞いている人に分かる発音だったか。・語彙・文法点　一年生５％　二年生10％　適切な語彙・表現を正確に使っていたか。・表現の豊かさ　一年生５％　二年生10％　　いろいろな語彙や表現を使う挑戦をしていたか。 | 20％ | 30％ |
| プレゼンテーション点 | ・視聴者に興味が持てるように、プレゼンテー　ションの型を使い、伝えるための工夫がされて　いたか。 | 20％ | 10％ |
| 映像技術点 | ・内容を効果的に示す工夫がされていたかどうか。10％・映像作品として成立していたかどうか。　10％ | 20％ | 20％ |
| 達成度チェック点 | 各学年の三つの達成目標ができていたか。完璧10％　ふつう７％　もう少し頑張れ４％ | 10％ | 10％ |

**その他（注意事項など）**

1. 使用する音楽の著作権などには注意させる。そして、音楽やイラスト、写真などは、フリーの素材を使うように指導すること。
2. 仕事分担などの確認。